

2012年度第1四半期 決算説明資料

2012年7月31日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

■連結で増収、大幅増益

◆フジテレビ、BSフジ、制作事業が増収増益

◆新設の都市開発事業が貢献

■経常利益、当期純利益 大幅増益

◆関西テレビを持分法適用関連会社にしたことにより
68億円の負ののれんを営業外収益に計上

第1四半期の業績概要

(単位: 百万円)

連 結	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売 上 高	151,071	140,106	7.8%
営 業 利 益	13,990	7,517	86.1%
経 常 利 益	21,991	8,925	146.4%
当期純利益	15,248	6,019	153.3%

※経常利益には、関西テレビ放送の株式取得に係る負ののれん(68億円)による営業外収益が含まれます。

(単位: 百万円)

フジテレビ	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売 上 高	81,171	77,292	5.0%
営 業 利 益	10,593	4,491	135.8%
経 常 利 益	10,752	4,665	130.5%
当期純利益	6,382	2,653	140.5%

第1四半期 セグメント別業績

	売上高			営業利益 (単位: 百万円)		
	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
放送	87,203	82,313	5.9%	11,247	4,923	128.4%
制作	12,580	9,749	29.0%	801	239	235.1%
映像音楽	13,035	14,921	▲12.6%	852	1,247	▲31.6%
生活情報	33,962	34,346	▲1.1%	431	1,025	▲57.9%
広告	8,561	8,671	▲1.3%	▲91	▲44	-
都市開発	6,702	-	-	1,008	-	-
その他	6,378	6,396	▲0.3%	182	114	58.5%
調整額	▲17,351	▲16,292	-	▲441	12	-
連結	151,071	140,106	7.8%	13,990	7,517	86.1%

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ	広告	クオラス、協同広告
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール	都市開発	サンケイビル
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版	その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト
生活情報	ディノス、セシール、サンケイリビング新聞社		

■ 連結営業利益を399億円に上方修正

◆ 好調なBSフジ、制作事業、都市開発事業の業績を反映

■ 経常利益、当期純利益を大幅に上方修正

◆ 第1四半期に営業外収益に計上した関西テレビの持分法適用による負ののれんを反映

2012年度 業績予想の修正

(単位:百万円)

連 結	上期			通期		
	今回予想	前回予想	増減額	今回予想	前回予想	増減額
売 上 高	305,800	307,100	▲1,300	634,500	634,500	0
営 業 利 益	17,400	16,800	600	39,900	39,000	900
経 常 利 益	25,800	18,700	7,100	49,200	41,500	7,700
当期純利益	17,800	11,900	5,900	31,700	25,100	6,600

※修正なし

(単位:百万円)

フジテレビ	上期予想	通期予想
売 上 高	165,600	332,400
営 業 利 益	12,600	27,000
経 常 利 益	12,700	27,200
当期純利益	7,400	16,000

※修正なし

(前期比)	上期予想	下期予想	通期予想
ネットタイム	1.9%	▲2.0%	0.0%
ローカルタイム	0.4%	▲6.4%	▲3.0%
スポット	11.2%	▲0.9%	4.6%
放送収入	6.1%	▲1.7%	2.0%

セグメント別業績予想【上期】

	売上高			営業利益 (単位: 億円)		
	2012年度 上期予想	前回予想	増減額	2012年度 上期予想	前回予想	増減額
放送	1,782	1,774	8	137	134	3
制作	246	232	14	11	7	4
映像音楽	289	287	2	12	12	0
生活情報	646	653	▲7	0	4	▲4
広告	170	187	▲17	▲1	0	▲1
都市開発	154	156	▲2	19	17	2
その他	130	131	▲1	3	2	1
調整額	▲359	▲349	-	▲7	▲8	-
連結	3,058	3,071	▲13	174	168	6

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ	広告	クオラス、協同広告
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール	都市開発	サンケイビル
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版	その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト
生活情報	ディノス、セシール、サンケイリビング新聞社		

セグメント別業績予想 【通期】

(単位: 億円)

	売上高			営業利益		
	2012年度 通期予想	前回予想	増減額	2012年度 通期予想	前回予想	増減額
放送	3,578	3,567	11	291	288	3
制作	474	460	14	18	16	2
映像音楽	596	595	1	28	28	0
生活情報	1,365	1,375	▲10	22	22	0
広告	378	389	▲11	1	1	0
都市開発	391	390	1	46	44	2
その他	264	265	▲1	6	5	1
調整額	▲701	▲696	-	▲13	▲14	-
連結	6,345	6,345	0	399	390	9

フジテレビの業績

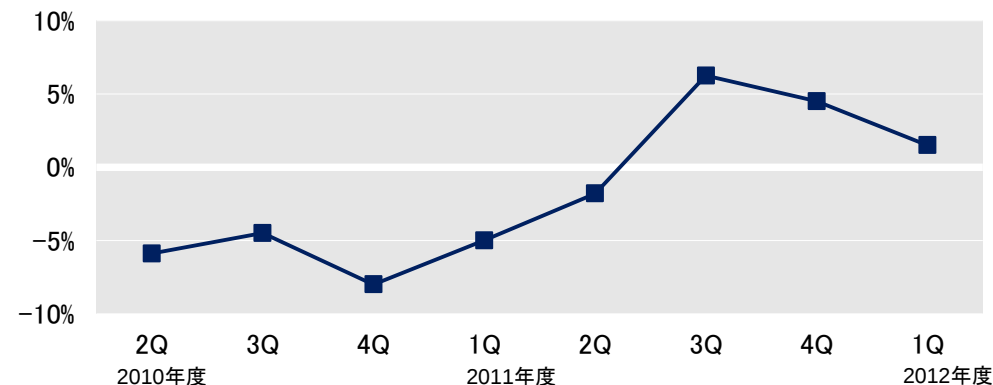
(単位: 百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
放送事業収入	72,222	66,487	8.6%
放送収入	63,926	58,579	9.1%
その他放送事業収入	8,296	7,907	4.9%
その他事業収入	8,948	10,804	▲17.2%
売上高合計	81,171	77,292	5.0%
放送事業原価	42,578	43,296	▲1.7%
その他事業原価	6,746	9,749	▲30.8%
販売費・一般管理費	21,253	19,755	7.6%
営業利益	10,593	4,491	135.8%

タイム収入

- ◆レギュラー番組セールスは堅調
- ◆「27時間テレビ」(7月)など、
大型単発セールスも早期に完売

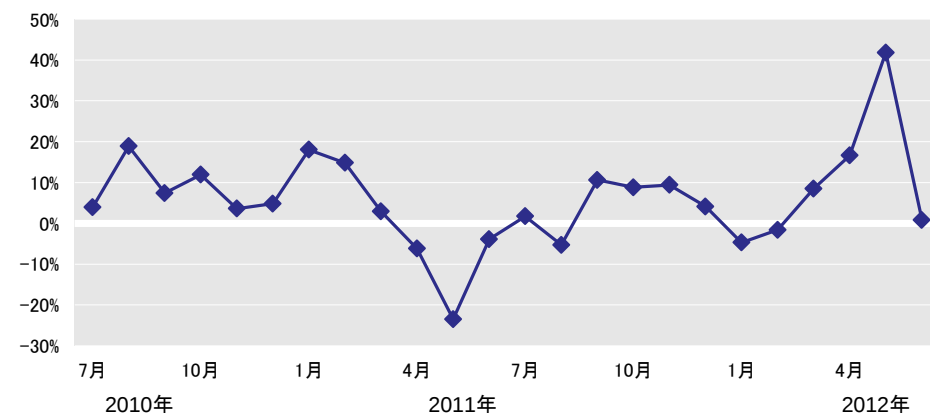
タイム収入 前年同四半期比推移



スポット収入

- ◆前年比で大幅な増収
2010年度比でもプラスに
- ◆大半の業種から堅調な出稿

スポット収入 前年同月比推移



(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
タイム収入	31,603	31,139	1.5%
ネット	27,705	27,386	1.2%
ローカル	3,897	3,753	3.8%
スポット収入	32,322	27,440	17.8%
放送収入合計	63,926	58,579	9.1%

スポット収入業種別動向 2012年4月～6月 ※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比	業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	16.8%	22.0%	▲9.4%	衣料・身回品・雑貨	4.4%	5.1%	3.5%
非アルコール飲料	9.2%	8.2%	33.8%	アルコール飲料	4.4%	4.0%	31.6%
通信	9.0%	7.2%	46.9%	事務・精密・光学機器	3.7%	2.8%	54.3%
食品	8.3%	8.0%	22.9%	金融・保険	3.6%	3.3%	29.5%
自動車・関連品	7.4%	2.7%	221.2%	交通・レジャー・観光	3.0%	2.5%	42.1%
エンタテインメント	7.0%	7.0%	18.8%	家電・AV機器	2.4%	2.8%	1.8%
医薬品・医療用品	6.3%	5.3%	38.5%	不動産・住宅設備	1.8%	2.2%	▲3.3%
流通・小売業	6.1%	6.2%	17.4%	エネルギー・機械	0.2%	0.3%	▲23.7%
外食・各種サービス	5.5%	7.1%	▲9.3%	その他	0.9%	3.4%	▲69.5%

(単位: 億円)

	2012年度	2011年度	増減率
第1四半期	235	241	▲2.8%
第2四半期		240	
上期		482	
第3四半期		266	
第4四半期		243	
下期		510	
通期		993	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

■編成・制作の体制を刷新

◆視聴率三冠への布陣

◆「主要ターゲットは若年層」をより鮮明に

◆新体制で10月改編に取り組む

2012年1月～6月 視聴率

ビデオリサーチ調べ

	フジテレビ	日本テレビ	TBS	テレビ朝日	テレビ東京
G	12.1	12.4	9.7	12.3	6.5
P	12.1	12.3	9.8	12.6	6.2
全日	7.7	8.2	6.8	7.8	2.9

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減額
その他放送事業収入	8,296	7,907	389
番組販売	4,658	4,619	38
CS放送・その他	3,638	3,288	350

■ その他事業

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減額
その他事業収入	8,948	10,804	▲1,856
イベント	969	2,806	▲1,837
映画	2,184	2,921	▲737
ビデオ	1,878	1,815	63
MD	1,424	1,199	225
デジタル	1,064	1,010	54
その他	1,427	1,051	375

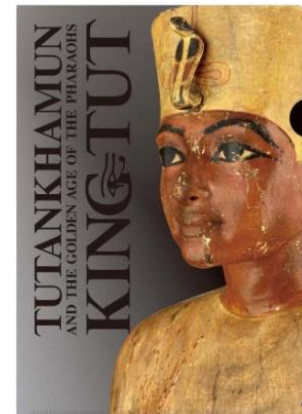
ツタンカーメン展

◆大阪会場が大成功 総来場者数は93万人

美術展として記録的な来場者数 ※

公式図録、文具、玩具、食品など幅広いMD展開も成功

※関西地区の美術展では1965年のツタンカーメン展につづき歴代2位



◆東京会場の前売券セールスが極めて好調

8月～9月入場分の前売券販売はすでに22万枚

上野の森美術館 8月4日～12月9日

ワンピース

大型展示イベント「グランドアリーナツアー」

8月 さいたまスーパーアリーナから、仙台、福井、愛媛など各地へ



- ◆地上波以外のメディア・コンテンツ事業を統合、一体運用で収益拡大を目指す
- ◆編成・制作から人材を投入、番組制作部門との連携強化と、新ビジネス、コンテンツのプロデュース力の向上を図る

総合メディア開発

映画事業局

映画製作

映画配信

映画ビデオ

放映権販売

メディア推進局

戦略立案

ペイTV

契約管理等

コンテンツ事業局

ビデオ

MD

番組配信

ゲーム

モバイル等

「映画」「デジタル」「ビデオ」「MD」「有料放送」の各事業を束ねる新体制

2012年上期の興行収入トップ

◆「テルマエ・ロマエ」 興行収入58.9億円 (7月29日現在)

2012年上半期 邦画、洋画を合わせた映画興行収入ランキング 第1位



テルマエ・ロマエが大ヒット



BRAVE HEARTS 海猿



踊る大捜査線 THE FINAL
新たなる希望

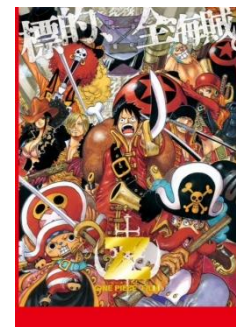
大型作品の収益貢献を期待

◆「海猿」大ヒット公開中

BRAVE HEARTS 海猿	公開中	興行収入38億円 (7月29日現在)
踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	9月7日	シリーズ最終作 織田裕二 柳葉敏郎 深津絵里
ワンピース フィルム Z	12月15日	総合プロデューサー・尾田栄一郎

映画の有料配信も貢献

◆「海猿」最新作(第4作)の公開と連動し第1作～第3作の配信が好調



ワンピース フィルムZ

ビデオ事業

◆高視聴率ドラマがビデオ販売を牽引

「謎解きはディナーのあとで」「ラッキーセブン」「ストロベリーナイト」



「ストロベリーナイト」
ブルーレイ、DVD同時発売

◆映画事業の「海猿」と連動

最新作の劇場公開に合せ、連続ドラマ版(2005年放送)をブルーレイボックスで発売

MD事業

◆チャギントン 人気上昇 「プラレール」シリーズの販売好調 (7月発売)

大手コンビニ、ホテル、鉄道イベント等とコラボ、全国展開で収益拡大を図る

◆「お台場合衆国」 人気番組のグッズ販売が好調

「めっちゃイケ」「ピカルの定理」「ワンピース」が安定した人気



「ピカルの定理」
ポテトチップス
濃いのり塩味

番組配信事業

◆スマートフォン対応・月額ポイント制を導入（2012年4月）

新たなモバイル向け配信市場の開拓で一層の成長を期待

ゲーム事業

◆自社開発ゲームがロングランヒット 映画・番組と連携

「もやしもん」 新作アニメの放送（7月から深夜ノイタミナ枠）と連動企画

「テルマエ・ロマエ」 映画の大ヒットと共に登録者数が増加、
人気ランキング※も上昇 ※ヤフーモバゲー順位 総合3位（2012年7月）

◆新作ソーシャルゲーム投入

大型期待作「プロ野球クロニクル」をリリース（7月）

ヒット作「みんなのKEIBAクロニクル」につづき、番組がバックアップ

◆グリーとソーシャルメディア事業で業務提携

番組等と連携したスマートフォン向け新規ソーシャルコンテンツを開発へ



35年の歴史を誇る
「プロ野球ニュース」が
バックアップ

フジテレビ以外の 主要子会社の業績

□ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	3,752	3,544	5.9%
営業利益	63	82	▲22.3%
経常利益	128	146	▲12.5%
当期純利益	107	142	▲24.3%

□ ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	9,858	11,838	▲16.7%
営業利益	674	1,296	▲48.0%
経常利益	726	1,366	▲46.8%
当期純利益	429	820	▲47.6%

□ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	2,910	1,974	47.4%
営業利益	600	345	73.7%
経常利益	614	363	69.1%
当期純利益	496	362	37.1%

□ ディノス(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	15,144	14,828	2.1%
営業利益	461	627	▲26.5%
経常利益	471	644	▲26.9%
当期純利益	510	636	▲19.9%

□ クオラス(広告事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	7,940	7,950	▲0.1%
営業利益	▲67	▲94	-
経常利益	▲52	▲40	-
当期純利益	▲86	▲89	-

□ セシール(生活情報事業) ※連結

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	15,486	16,106	▲3.8%
営業利益	341	859	▲60.3%
経常利益	345	897	▲61.5%
当期純利益	▲862	845	-

□ サンケイビル(都市開発事業)

(単位:百万円)

	2012年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	増減率
売上高	4,950	4,240	16.7%
営業利益	968	972	▲0.4%
経常利益	772	658	17.3%
当期純利益	507	381	33.1%

※2011年度は持分法適用会社であるため参考値

(単位: 億円)

		2012年度		2013年度 通期 (予定)
		第1四半期 (実績)	通期 (予定)	
設備投資額	連 結	23	203	196
	フジテレビ	12	89	88
	都市開発事業	15	74	25
	フジ・メディアHD	0	5	4
減価償却費	連 結	55	227	226
	フジテレビ	26	116	114
	都市開発事業	8	37	38
	フジ・メディアHD	11	37	26

- P.17 : ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション
- P.19 : ©2012「テルマエ・ロマエ」製作委員会
- P.19 : ©2012 フジテレビジョン ROBOT ポニーキャニオン 東宝 小学館 エー・チーム FNS27社
- P.19 : ©2012 フジテレビジョン アイ・エヌ・ピー
- P.19 : ©尾田栄一郎/2012「ワンピース」製作委員会
- P.20 : ©2012 フジテレビ／共同テレビ
- P.20 : ©フジテレビジョン
- P.21 : ©フジテレビジョン／アクセルマーク (社)日本野球機構承認 NPB BISプロ野球公式記録使用